

多摩川河口鳥類目録

箕輪義隆・嶋田哲郎・桑原和之・金田彦太郎・杉坂 学・鈴木康之

Yoshitaka MINOWA, Tetsuo SHIMADA, Kazuyuki KUWABARA, Hikotarou
KANEDA, Manabu SUGISAKA and Yasuyuki SUZUKI: Birds List
at the Mouth of Tama River, Central Honshu

はじめに

多摩川は東京都、山梨県、神奈川県 の 3 県にまたがり、下流では東京都大田区と神奈川県川崎市の間を流れ、東京湾奥部に注ぎ込む(図1)。工業化、都市化に伴い広大な自然は失われたが、それでも河口には中州や河川敷が形成されており、さらに干潮時には小櫃川河口や江戸川河口に次ぐ規模の広い干潟がみられる。河口域には明治時代から近代工業が進出してきた。河口域の三角州に形成されるようなアシ原や干潟は埋め立てられ、工業団地となった(三輪, 1988)。東京湾岸の臨海部の自然は、ほとんど失われているといっても過言ではなく、現在では多摩川河口も北側の左岸に東京国際空港、南側の右岸に工場群があり、工場以外の場所は、ほとんど住宅地である。河口の護岸は整備され、自然堤防はすべて人工の近代堤防になり、河口の両岸には公園や運動場が造成されており、その地を利用するため、休日の人出は多い。

奥田, 1988によると、多摩川下流の植生は壊滅的としているが、それでも河川敷の水際や礫地にはヨシ、ウラギク、セイタカアワダチソウなどの群落がみられ、これらの草本植物には野鳥が集まる。堤防などに生育しているイヌビエ、ヨモギ、ブタクサ、エノコログサの仲間はスズメやカワラヒワなどのかつこうの餌となる。川沿いの公園や人家の植栽林はムクドリ、メジロ、シジュウカラの採餌場となる他、ヒヨドリ、オナガ、キジバトの営巣地となっている。

植生は単純であるが、干潟にはシギ、チドリ類、カモメ類など水鳥の餌となる甲殻類、多毛類、二枚貝類などの底生動物が多い。転石帯には、ケフサイソガニ、砂質の干潟には、コメツキガニ、泥地にはヤマトオサガニなどが生息している。

多摩川河口の鳥類の記録について

多摩川河口での鳥類については、羽田鴨場や六郷川河口の記録が残されている(黒田, 1919・1939)。羽田で繁殖するカワウがカワウの1亜種として記載されたほか、ハシボソシロチドリやコシジロオオソリハシシギなどが採集されている(黒田, 1909; 日本鳥学会, 1974)。また伊達源一郎氏によって羽田で採集された標本は島根県立博物館等に伊達コレクション鳥類標本として保存されている(島根県立博物館, 1978)。黒田以降の報告は少ないが、多摩川流域の鳥については川崎市教育委員会, 1985・1986や平林, 1986・1987などの行った調査報告があるほか、カモメ類やハクセキレイなどの報告がある(中村, 1978; 桑原ほか, 1988; 中村・岩本, 1985)。河口での記録は、清棲, 1980や高野, 1981・1989; 日本鳥類保護連盟, 1988などに記録が公表されている。しかし、コスズガモやキョクアジサン、ボナパルトカモメなどの迷鳥が記録されているにもかかわらず、これらの記録はまとめられていない。本報告では、多摩川河口域でのこれらの報告や探鳥記録など過去の記録と著者らの観察記録をまとめ一括した。

現在の多摩川河口の鳥類相

1990年3月までは156種が記録されている。神奈川県下では、中村, 1974が315種、柴田, 1983が309種、日本野鳥の会神奈川支部, 1986では1977年1月~1986年6月までの約10年間に332種が記載されている。これからみると多摩川河口では神奈川県で記録されている鳥の約半数が記録されていることになる。また、多摩川流域では1961年~1979年2月までに190種の鳥類が記録されている(日本野鳥の会, 1977)。156種は、

このうちの約80%にあたる。これらのことから多摩川河口域に多くの鳥が飛来していることが伺える。その出現鳥類のうち、水鳥が全体の70%を占めている。その水鳥のうち最も多いのは、チドリ目で63種、次いでガンカモ目の26種、コウノトリ目の10種であった。その他は少なくカイツブリ目とミズナギドリ目が各3種、その他、ツル目、ペリカン目の2種が記録された。陸鳥の最も多いのはスズメ目で38種あり、その他は少なく、ワシタカ目6種、ブッポウソウ目、キツツキ目、ハト目は1種しか記録されていない。陸鳥が少ないのは、旅鳥が渡りの中継地として利用するような雑木林や広大なアシ原がないためである。しかし、水鳥の種類数とともに個体数が多く、特にカモ類とカモメ類が多いことも多摩川河口の特徴である。

夏期はカルガモが優占しているが、秋から冬にかけてマガモ、オナガガモ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモなどが普通にみられる。東京湾の干潟に多いヒドリガモ、ヨシガモ、沼や湖に多いハシビロガモ、オカヨシガモは少ない。ウミアイサ、カワアイサ、ミコアイサは稀である。ホシハジロやキンクロハジロは年々増加していると思われるが、ホオジロガモなどは減少している。

カモ類の種構成は、大師橋より上流と下流では相当異なる。また、浮島周辺の河口域でも全く異なっている。カモ類では、マガモ、カルガモ、コガモなどの *Anas* 属の種が上流に、スズガモやキンクロハジロなどの *Aythya* 属の種が下流に多い。特に浮島から河口域にかけてはスズガモの数千羽の群れがみられる。

カモメ類では、夏から秋にかけてウミネコが、冬期はユリカモメやセグロカモメが数百から数千の単位でみられる。春の渡りの時期にはカモメも多い。セグロカモメやオオセグロカモメは下流に多いが、ユリカモメやウミネコは上流にも数がみられる。海上でよく採餌しているのは、ユリカモメではなくセグロカモメである。秋から冬にかけてはユリカモメが数百羽みられ、干潟で採餌する。ユリカモメは干潟でみられるだけでなく、朝、東京湾から多摩川上流へ飛翔する個体も多く、夕方には時に向かう数百羽の群れがみられる。ユリカモメも年々増加傾向にある。河口域には、カモメが休息する砂洲があり、カモメ類の混群がみられる。冬から春先にかけて、カモメの数百羽の群れも観察される。

春と秋の渡りの期間にはシギ、チドリ類が渡りの中継地として干潟を利用する。キアシシギ、シロチド

リ、メダイチドリ、トウネンなどのシギ・チドリ類がみられる。冬期にはハマシギやシロチドリがみられ、稀にハジロコチドリやセイタカシギが越冬することもある。河口域にはシロチドリが多い（大作, 1981）。渡りの季節には、コチドリが少数みられるが、イカルチドリは稀である。チドリ類の分布をみると川崎市丸子橋よりコチドリとシロチドリがほぼ同数になり、それより上流ではシロチドリは少なくなり、イカルチドリが多くなるという（日本野鳥の会, 1977）。また、河口域ではアオアシシギやイソシギ、クサシギなどの個体数は少ない。種類数や個体数は、千葉県習志野市の谷津干潟や千葉県木更津市の小櫃川河口域の干潟などに比べると少ない。しかし、カモやカモメ類、シギ・チドリ類などが数多くみられる干潟は、東京湾内では少なく、この河口域はこれらの水鳥の重要な生息場所となっている。

なお、目録の作成にあたっては、神奈川県立博物館の中村一恵氏、東京農業大学の高木昌興、小林美奈子、亀谷辰朗の各氏に御教示いただいた。日本野鳥の会神奈川支部には、日本野鳥の会神奈川支部の「はばたき」より各種の記録を引用させていただいた。調査に際しては、玉川大学の 大江淳、高橋羽夕、菊田英孝、内藤典子、橋本葉子、井上裕司、千葉大学の阿部聖哉、青木正志、千葉県立中央博物館の小原千夏、東京農工大学の伊藤香、舟久保敏、高木武の各氏の協力を得た。これらの方々に深く感謝の意を表したい。

凡 例

原則として、学名、和名、その種についての簡単な説明を付記した。各種についての簡単な説明文は著者らが観察を始めた1980年以降から1990年3月現在までの各種鳥類についてのコメントである。1980年以前の記録についてはデータの入手が困難であったため説明文として記述していない。学名は日本鳥類目録第5版（日本鳥学会, 1974）にしたがい、日本鳥類目録第5版に記載されていない種については日本の野鳥（高野伸二, 1989）にしたがった。説明文にその種の観察記録を古い順に日、月、年、性別、羽数、成鳥（Ad）、幼鳥（J）、夏羽（sp.）、冬羽（wp.）、などを記し、カッコ（ ）の中に出現場所、及び観察者、引用文献などを順に記述した。その鳥類の出現場所は図1の大師橋より下流をA（図2, 3）とし上流をB（図4, 5）とし、川崎区浮島より観察した場所は浮島（図6）と記した。黒田, 1908; 1919などで羽田、羽田鴨場、六郷川河口と

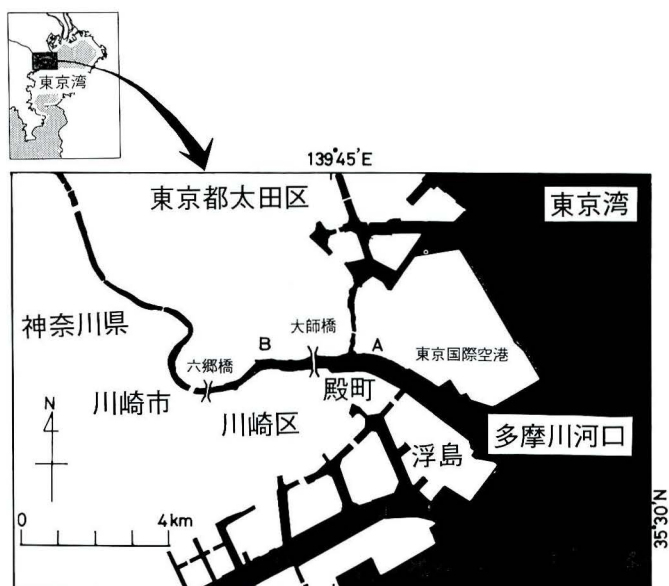


図1. 調査地

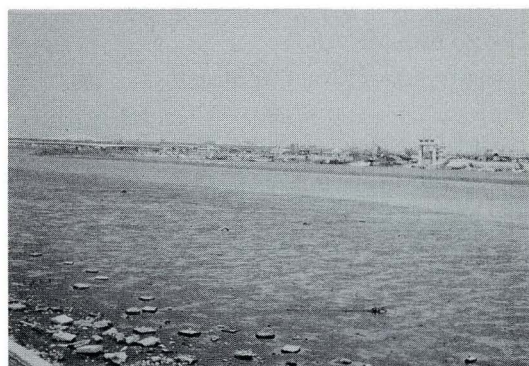


図2. 大師橋より下流 (A)
川崎区殿町3丁目より大師橋方面を写す



図3. 大師橋より下流 (A)
川崎区殿町3丁目より河口方面を写す

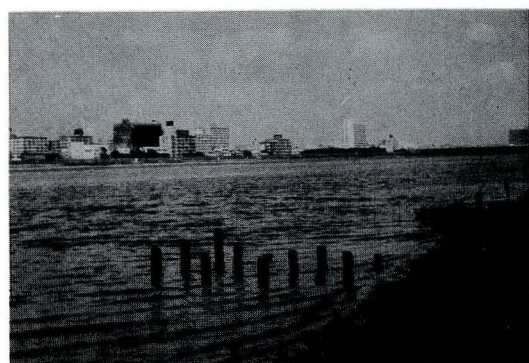


図4. 大師橋より上流 (B)
川崎区中瀬1丁目の多摩川緑地より中州を写す



図5. 大師橋より上流 (B)
川崎区中瀬1丁目より大師橋方面を写す



図6. 川崎区浮島地先
(6. Jun. 1990撮影)

記録されている例は、その地名を記載した。羽数に関しては、記録のある例について記し、正確に数えられない例は、数羽(1~6羽)をa, 数十羽(10~99羽)をb, 数百羽(100羽以上)をcと記載した。文献の入手できた種すべてについてリストをのせ、データとその引用文献を併記した。日本野鳥の会神奈川支部報の「はばたき」については、リスト中に観察者と支部報のNoを記した。引用した神奈川支部報はNo139, 141, 148, 150, 162, 163, 165, 168, 172, 174, 178, 181, 186, 191, 193, 194, 195, 196, 197, 200, 204, 211, 213, 215である。観察者、引用文献等の記述のない例は著者らの記録である。

また、識別が極めて難しいコスズガモの雌、ニシトウネンの冬羽などは正式な報告がないため、本報告では参考記録にとどめた。ニシセグロカモメについては中村ほか1988に記載されているが、本種とセグロカモメの各亜種の識別同定が極めて難しく(日本野鳥記録委員会, 1989), 本報告では保留とした。また、識別点などの記載が十分でなかったクロサギの白色型の記録なども参考記録とした。この4種については、正式な手順で同定が行われ記載されれば、今後リストに追加する必要がある。また、今回のリストでは、外国産鳥類の記載はせず、リストから除いた。

多摩川河口鳥類目録

カイツブリ目 PODICIPEDIFORMES

カイツブリ科 PODICIPITIDAE

1. カイツブリ *Podiceps ruficollis*

周年を通じてみられる。河口での繁殖記録はない。冬期個体数は増す。

16. Jan. 1989, 19羽 (A, 大江淳・高橋羽夕); 5. Feb. 1989, 10羽 (B, 菊田英孝); 19. Mar. 1989, 10羽 (B);

10. Apr. 1989, 5羽 (B, 青木正志); 1. May. 1989, 1羽 (B); 12. Jun. 1989, 1羽 (B); 14. Jul. 1989, 1羽 (A); 12. Aug. 1989, 2羽 (B); 11. Sep. 1989, 1羽 (B); 13. Oct. 1989, 2羽 (B); 12. Nov. 1989, 6羽 (A); 24. Dec. 1989, 8羽 (A)

2. ハジロカイツブリ *Podiceps nigricollis*

冬鳥。個体数は少ない。

23. Nov. 1989, 1羽wp (A, 伊藤香); 29. Nov. 1989, 1羽wp (A, 大江淳); 3. Dec. 1989, 1羽 (A, 支部報213); 17. Dec. 1989, 1羽wp (A); 24. Dec. 1989, 1羽wp (A)

3. カンムリカイツブリ *Podiceps cristatus*

冬鳥。個体数は少ない。

26. Jan. 1988, 1羽 (A, 支部報191); 12. Nov. 1988, 1羽 (A, 支部報200); 27. Nov. 1989, 4羽wp (A); 29. Oct. 1989, 1羽 (A, 内藤典子・橋本葉子); 1. Nov. 1989, 3羽 (A, 支部報211); 29. Nov. 1989, 2羽wp (A, 大江淳); 1. Dec. 1989, 1羽wp (A); 17. Dec. 1989, 1羽wp (A, 伊藤香); 23. Dec. 1989, 1羽wp (A)

ミズナギドリ目 TUBINARES

ミズナギドリ科 PROCELLARIIDAE

4. オオミズナギドリ *Calonectris leucomelas*

東京湾内では多いが、当地では1例のみ。

12. Jun. 1989, 1羽(浮島沖)

5. ハシボソミズナギドリ *Puffinus tenuirostris*

旅鳥。1例のみ。

8. Jun. 1989, 3羽(浮島沖)

ウミツバメ科 HYDROBATIDAE

6. コシジロウミツバメ *Oceanodroma leucorhoa*

1例のみ。

24. May. 1987 (鈴木牧, 日本野鳥の会記録委員会 1987)

ペリカン目 PELECANIFORMES

ウ科 PHALACROCORACIDAE

7. カワウ *Phalacrocorax carbo*

周年を通じてみられる。

16. Jan. 1989, 19羽(A, 大江淳・高橋羽夕); 20. Feb. 1989, 25羽(A); 4. Mar. 1989, 24羽(A); 23. Apr. 1989, 62羽(A, 亀谷辰朗); 1. May. 1988, 50羽(A); 22. Jun. 1989, 8羽(A); 14. Jul. 1989, 36羽(A); 12. Aug. 1989, 7羽(A); 5. Sep. 1989, 8羽(A); 27. Oct. 1989, 24羽(A); 12. Nov. 1989, 21羽(A); 1. Dec. 1989, 43羽(A)

8. ウミウ *Phalacrocorax filamentosus*

島根県立博物館 1978の1例のみ。

6. Jun. 1934, 雌(東京羽田, 島根県立博物館, 1978)

コウノトリ目 CICONIIFORMES

サギ科 ARDEIDAE

9. ヨシゴイ *Ixobrychus sinensis*

夏鳥。主に大師橋より上流でみられる。個体数は少ない。

2. Jul. 1989, 1羽(B); 11. Aug. 1989, 1羽(B); 12. Aug. 1989, 1羽(B); 30. Aug. 1989, 雄1羽(B); 17. Sep. 1989, 1羽(A)

10. ゴイサギ *Nycticorax nycticorax*

周年を通じてみられる。冬期に個体数は増加する。

21. Jan. 1989, 25羽(A); 5. Feb. 1989, 18羽(A, 菊田英孝); 21. Mar. 1989, 31羽(A); 18. Apr. 1989, 5羽(A); 22. Jun. 1989, 3羽(A); 30. Aug. 1989, 7羽(B, 高木昌興); 17. Sep. 1989, 1羽(A); 27. Oct. 1989, 2羽(A); 12. Nov. 1989, 24羽(A); 24. Dec. 1989, 34羽(A)

11. ササゴイ *Butorides striatus*

秋の記録が多い。

15. Oct. 1985, 1羽(A)

12. アマサギ *Bubulcus ibis*

1980年以降, 2例のみ。

15. Sep. 1987, 1羽wp(A); 12. Jun. 1989, 1羽(B)

13. ダイサギ *Egretta alba*

周年を通じてみられる。夏から秋にかけて, 個体数は増す。

21. Jan. 1989, 4羽(A); 20. Feb. 1989, 2羽(B); 21. Mar. 1989, 3羽(A); 17. Apr. 1989, 7羽(A); 1. May. 1989, 12羽(A); 12. Jun. 1989, 10羽(A); 21. Jun. 1989, 35羽(A); 21. Aug. 1989, 45羽(A, 小林美奈子); 17. Sep. 1989, 36羽(A); 12. Oct. 1989, 21羽(A); 2. Nov. 1989, 11羽(A); 1. Dec. 1989, 2羽(A)

14. チュウサギ *Egretta intermedia*

旅鳥。個体数は少ない。

12. Jun. 1989, 2羽(A); 2. Jul. 1989, 6羽(A); 14. Jul. 1989, 1羽(A); 30. Aug. 1989, 1羽(A, 高木昌興); 12. Oct. 1989, 1羽(A)

15. コサギ *Egretta garzetta*

周年を通じてみられる。夏から秋にかけて, 個体数が多い。

16. Jan. 1989, 16羽(大江淳・高橋羽夕); 5. Feb. 1989, 4羽(A, 菊田英孝); 19. Mar. 1989, 5羽(A); 23. Apr. 1989, 16羽(B, 亀谷辰朗); 1. May. 1989, 20羽(B); 12. Jun. 1989, 25羽(A); 2. Jul. 1989, 24羽(A); 21. Aug. 1989, 29羽(B, 小林美奈子); 17. Sep. 1989, 9羽; 12. Oct. 1989, 10羽(A); 12. Nov. 1989, 8羽(A); 1. Dec. 1989, 6羽(A)

16. カラシラサギ *Egretta eulophotes*

ごく稀。

8. Jul. 1987, 1羽(A, 中州でコサギとともに休息していた。小林美奈子); 11. Jun. 1988, 1羽(A, 支部報196); 19. Jun. 1988, 1羽(A, 支部報196)

参考 クロサギ *Egretta sacra*

1例のみ。

25. Sep. 1985, 1羽(唐沢正貴, 日本野鳥の会神奈川支部1986)

17. アオサギ *Ardea cinerea*

周年を通じてみられる。冬期に多い。

16. Jan. 1989, 10羽(B, 大江淳・高橋羽夕); 5. Feb. 1989, 10羽(B, 菊田英孝); 4. Mar. 1989, 25羽(B); 1. Apr. 1989, 2羽(B, 阿部聖哉); 21. May. 1989, 1羽(A); 12. Jun. 1989, 1羽(B); 21. Jul. 1989, 14羽(A); 30. Aug. 1989, 9羽(B, 高木昌興); 17. Sep. 1989, 10羽(A); 27. Oct. 1989, 8羽(B); 23. Nov. 1989, 11羽(A, 伊藤香); 15. Dec. 1989, 9羽(B)

ガンカモ目 ANSERIFORMES

ガンカモ科 ANATIDAE

18. コクガン *Branta bernicla*

清棲1980の記載のみ。

2. Jan. 1933(大田区羽田, 清棲1980)

19. アカツクシガモ *Tadorna ferruginea*

清棲1980の記載のみ。

17. Jan. 1918(大田区羽田, 清棲1980)

20. ツクシガモ *Tadorna tadorna*

黒田1939, 清棲1980の記載のみ。

- Jun. 1916(大田区羽田, 黒田1939, 清棲1980)
21. オシドリ *Aix galericulata*
4例のみ。
1. Nov. 1987, 雄1羽雌1羽(A); 18. Dec. 1988, 雄1羽(B); 20. Oct. 1989, 雌1羽(支部報211); 29. Oct. 1989, 雌1羽(B, 内藤典子・橋本葉子)
22. マガモ *Anas platyrhynchos*
冬鳥。個体数も多く, 普通にみられる。
21. Jan. 1989, 731羽(B); 5. Feb. 1989, 462羽(B, 菊田英孝); 21. Mar. 1989, 135羽(B); 1. Apr. 1989, 30羽(B, 阿部聖哉); 11. Aug. 1989, 1羽(B); 28. Sep. 1989, 12羽(B); 27. Oct. 1989, 641羽(B); 2. Nov. 1989, 818羽(B); 1. Dec. 1989, 582羽(B)
23. カルガモ *Anas poecilorhyncha*
留鳥。川原で繁殖していると思われ, 繁殖期にヒナをよく観察する。個体数も多い。
21. Jan. 1989, 79羽(B); 20. Feb. 1989, 66羽(B); 19. Mar. 1989, 74羽(B); 1. Apr. 1989, 70羽(B, 阿部聖哉); 1. May. 1989, 25羽(B); 22. Jun. 1989, 71羽(A); 21. Jul. 1989, 216羽(B); 30. Aug. 1989, 353羽(B, 高木昌興); 11. Sep. 1989, 367羽(B); 27. Oct. 1989, 567羽(B); 2. Nov. 1989, 117羽(B); 24. Dec. 1989, 92羽(B)
24. コガモ *Anas crecca crecca*
冬鳥。普通にみられ, 個体数も多い。
21. Jan. 1989, 196羽(B); 20. Feb. 1989, 140羽(B); 19. Mar. 1989, 170羽(B); 17. Apr. 1989, 186羽(B); 1. May. 1989, 28羽(A); 28. Sep. 1989, 201羽(B); 27. Oct. 1989, 31羽(B); 12. Nov. 1989, 31羽(B); 1. Dec. 1989, 43羽(A)
<アメリカコガモ *Anas crecca carolinensis*>
17. Feb. 1916, 雄1羽(大田区羽田, 清棲1980); 15. Mar. 1926, 雄2羽(同); 9. Mar. 1926, 雄1羽(東京市羽田, 黒田1939)
25. トモエガモ *Anas formosa*
稀。1例のみ。干潟でコガモとともに休息していた。
18. Dec. 1988, 雄3羽(A)
26. ヨシガモ *Anas falcata*
2例のみ。
12. Oct. 1989, 2羽eclipse(A); 19. Nov. 1989, 雄1羽(A, 伊藤香)
27. オカヨシガモ *Anas strepera*
冬鳥。個体数は少ない。
18. Dec. 1988, 1羽(B); 21. Jan. 2羽(B); 27. Feb. 1989, 3羽(B); 4. Mar. 1989, 4羽(B); 12. Nov. 1989, 6羽(B); 23. Dec. 1羽(B)
28. ヒドリガモ *Anas penelope*
冬鳥。個体数は少ない。
20. Feb. 1989, 4羽(A); 4. Mar. 1989, 6羽(A); 13. Oct. 1989, 2羽(B); 2. Nov. 1989, 5羽(A); 1. Dec. 1989, 10羽(A)
29. アメリカヒドリ *Anas americana*
黒田1939, 清棲1980による記載のみ。
4. Dec. 1908(大田区羽田, 清棲1980); 16. Jan. 1918(大田区羽田, 清棲1980); 30. Dec. 1828(大田区羽田, 清棲1880); 5. Dec. 1934(大田区羽田, 清棲1980); 黒田1939
30. オナガガモ *Anas acuta*
冬鳥。普通にみられ, カモ類の中でも最も個体数が多い。
21. Jan. 1989, 581羽(A); 5. Feb. 1989, 456羽(A, 菊田英孝); 4. Mar. 1989, 36羽(A); 17. Apr. 1989, 3羽(A); 21. May. 1989, 2羽(A); 12. Jun. 1989, 2羽(A); 28. Sep. 1989, 865羽(B); 27. Oct. 1989, 2799羽(A); 2. Nov. 1989, 2124羽(A); 1. Dec. 1989, 603羽(A)
31. シマアジ *Anas querquedula*
旅鳥。9~10月の記録が多いが, 個体数は少ない。
10. Oct. 1987, 1羽(A); 20. Sep. 1987, 1羽eclipse(A); 23. Sep. 1987, 2羽eclipse(A); 1. Jun. 1988, 雄1羽(A, 支部報196); 5. Jun. 1988, 雄1羽(青木稔, 支部報196); 28. Sep. 1989, 3羽(A)
32. ハシビロガモ *Anas clypeata*
冬鳥。個体数は少ない。
18. Dec. 1988, 2羽(B); 27. Feb. 1989, 2羽(B); 19. Nov. 1989, 雌1羽(B, 伊藤香); 29. Jan. 1990, 2羽(A)
33. アカハシハジロ *Netta rufina*
1例のみ。
14. Feb. 1988, 雄1羽(渡部良樹, 日本野鳥の会記録委員会1988)
34. ホシハジロ *Aythya ferina*
冬鳥。普通にみられ, 個体数も多い。
21. Jan. 1989, 574羽(B); 5. Feb. 1989, 682羽(B, 菊田英孝); 4. Mar. 1989, 345羽(A); 1. Apr. 1989, 2羽(A, 阿部聖哉); 27. Oct. 1989, 1112羽(B); 2. Nov. 1989, 869羽(B); 24. Dec. 1989, 1321羽(A)
35. アカハジロ *Aythya baeri*
極めて稀。黒田1939, 清棲1930による記載のみ。
23. Nov. 1908(大田区羽田, 清棲1980); 1. Nov. 1909(大田区羽田, 清棲1980); 22. Mar. 1912(大田区羽田,

清棲1980); Mar. 1914(大田区羽田, 清棲1980); Nov. 1932(大田区羽田, 清棲1980); 黒田1939; 6. Mar. 1990, 雌1羽(A, 支部報215)

36. キンクロハジロ *Aythya fuligula*

冬鳥。普通にみられ, 個体数も多い。

16. Jan. 1989, 171羽(A, 大江淳・高橋羽夕); 20. Feb. 1989, 274羽(A); 4. Mar. 1989, 230羽(A); 1. Apr. 1989, 195羽(A, 阿部聖哉); 1. May. 1989, 9羽(A); 29. Oct. 1989, 584羽(A, 伊藤香); 24. Dec. 1989, 294羽(A)

37. スズガモ *Aythya marila*

冬鳥。河口部に多い。大師橋上流では少ない。

21. Jan. 1989, 1508羽(浮島); 27. Feb. 1989, 1790羽(浮島); 4. Mar. 1989, 1621羽(浮島); 10. Apr. 1989, 1765羽(浮島, 青木正志); 1. May. 1989, 64羽(A); 12. Oct. 1989, 145羽(浮島); 2. Nov. 1989, 2694羽(浮島); 24. Dec. 1989, 131羽(浮島)

38. コスズガモ *Aythya affinis*

極めて稀。

2. Apr. 1987, 雄1羽(氏原巨雄1988, 野鳥500); 9. Jan. 1988, 雄1羽(A, 支部報191); 20. Feb. 1989, 雄1羽(A); 27. Feb. 1989, 雄1羽(A); 4. Mar. 1989, 雄1羽(A)

39. ビロードキンクロ *Melanitta fusca*

黒田1939の1例のみ。

17. Oct. 1920, 雄1羽(羽田鴨場, 黒田1939)

40. ホオジロガモ *Bucephala clangula*

2例のみ。1980年以降, 個体数は減少している。

8. Nov. 1988, 5羽(A, 支部報200); 18. Dec. 1988, 雌1羽(A)

41. ミコアイサ *Mergus albellus*

稀。個体数は少ない。

27. Aug. 1983, 雌1羽(A); 28. Jan. 1984, 雌1羽(A); 11. Jan. 1986, 雄1羽(A); 24. Dec. 1989, 2羽(B)

42. ウミアイサ *Mergus serrator*

1例のみ。

13. Nov. 1986, 雌1羽(A, 支部報181)

43. カワアイサ *Mergus merganser*

1例のみ。

24. Dec. 1987, 雌1羽(A, 支部報191)

ワシタカ目 **FALCONIFORMES**

ワシタカ科 **ACCIPITRIDAE**

44. ミサゴ *Pandion haliaetus*

10~11月の記録が多い。個体数は少ない。

8. Nov. 1987, 1羽(A); 30. Oct. 1988, 1羽(A, 支部報200)

45. トビ *Milvus migrans*

冬鳥。個体数は少ない。

21. Jan. 1989, 2羽; 20. Feb. 1989, 1羽; 18. Apr. 1989, 1羽; 13. Oct. 1989, +; 19. Nov. 1989, 3羽(伊藤香); 20. Nov. 1989, 5羽; 23. Dec. 1989, 8羽

46. チュウヒ *Circus aeruginosus*

冬鳥。個体数は少ない。

24. Jan. 1985, 1羽(A, 石江1986); 26. Mar. 1986, 1羽(A, 支部報178); 12. Nov. 1989, 1羽(A)

ハヤブサ科 **FALCONIDAE**

47. ハヤブサ *Falco peregrinus*

冬鳥。個体数は少ない。

19. Oct. 1986, 1羽(A, 平林1987); 16. Nov. 1986, 1羽(A, 平林1987); 8. Jan. 1987, 1羽(A, 小林美奈子); 3. Jan. 1988, 1羽(稲森但, 支部報191); 9. Apr. 1988, 2羽(A, 支部報194); 5. Feb. 1989, 1羽(A, 菊田英孝)

48. コチョウゲンボウ *Falco columbarius*

3例のみ。

20. Jan. 1986, 1羽雌Type(A); 12. Feb. 1990, 1羽雌Type(A, 内藤典子・井上裕司); 19. Feb. 1990, 1羽雌Type(A)干潟から殿町3丁目へ飛び去る。

49. チョウゲンボウ *Falco tinnunculus*

冬鳥。個体数は少ない。

13. Oct. 1989, 1羽; 27. Oct. 1989, 1羽; 12. Nov. 1989, 1羽; 19. Nov. 1989, 1羽(伊藤香); 15. Dec. 1989, 1羽; Jan. 1990, Feb. 1990

ツル目 **GRUIFORMES**

クイナ科 **RALLIDAE**

50. バン *Gallinula chloropus*

留鳥。川原で繁殖しているものと思われ, ヒナ, 幼鳥が繁殖期にみられる。冬期は少ない。

16. Jan. 1989, 1羽(B, 大江淳・高橋羽夕); 20. Feb. 1989, 2羽(B); 4. Mar. 1989, 3羽(B); 1. Apr. 1989, 8羽(B, 阿部聖哉); 15. May. 1989, 11羽(B); 22. Jun. 1989, 31羽(B); 21. Jul. 1989, 17羽(B); 11. Aug. 1989, 11羽(B); 17. Sep. 1989, 9羽(B); 29. Oct. 1989, 1羽(B, 内藤典子・橋本葉子); 23. Nov. 1989, 2羽(B, 伊藤香); 1. Dec. 1989, 4羽(B)

51. オオバン *Fulica atra*

1980年以降は, 1例のみ。

20. Jul. 1986(A, 平林1987)

チドリ目 CHALADRIIFORMES

ミヤコドリ科 HAEMATOPODIDAE

52. ミヤコドリ *Haematopus ostralegus*

極めて稀。清棲1980による1例の他、1例のみ。

29. Jul. 1957 (東京都羽田, 清棲1980); 21. Aug. 9. Sep. 1981, 1羽(石江進, 支部報150)

チドリ科 CHARADRIIDAE

53. ハジロコチドリ *Charadrius hiaticula*

冬鳥。1～2羽が越冬した年がある。

10. Oct. 1984, 1羽(A); 14. Aug. 1985, 1羽(A, 支部報174); 19. Jan. 1986, 1羽(A); 6. Dec. 1986, 1羽(A); 18. Dec. 1988, 1羽(A); 21. Jan. 1989, 2羽(A); 5. Feb. 1989, 1羽(A); 4. Mar. 1989, 2羽(A); 1. Apr. 1989, 2羽sp(A, 阿部聖哉)

54. コチドリ *Charadrius dubius*

夏鳥。3月から9月にかけてみられるが、繁殖の記録はない。

21. Mar. 1989, 1羽(A); 10. Apr. 1989, 12羽(A, 青木正志); 1. May 1989, 4羽(A); 3. Aug. 1989, 5羽(A, 小原千夏); 5. Sep. 1989, 1羽(A)

55. イカルチドリ *Charadrius placidus*

1980年以降, 4例のみ。

21. Dec. 1986 (A, 平林1986); 15. Feb. 1987, 1羽(A, 平林1987); 25. Aug. 1987, 1羽(A, 支部報186); 12. Aug. 1989, 2羽(A)

56. シロチドリ *Charadrius alexandrinus*

留鳥。ただし、繁殖記録はない。3～4月の春の渡りの季節に多い。

8. Jan. 1989, 54羽(A); 20. Feb. 1989, 175羽(A); 21. Mar. 1989, 820羽(A); 10. Apr. 1989, 561羽(A, 青木正志); 1. May. 1989, 86羽(A); 8. Jun. 1989, 28羽(A); 21. Jul. 1989, 263羽(A); 3. Aug. 1989, 153羽(A, 小原千夏); 5. Sep. 1989, 149羽(A); 27. Oct. 1989, 189羽(A); 12. Nov. 1989, 81羽(A); 1. Dec. 1989, 212羽(A)〈ハシボソシロチドリ *Charadrius alexandrinus alexandrinus*〉

黒田1919の記録のみ。

22. Mar. 1917, 1羽採集(黒田1919)

57. メダイチドリ *Charadrius mongolus*

旅鳥。3月から10月にかけてみられ、個体数も多い。

21. Mar. 1989, 3羽(A); 23. Apr. 1989, 60羽(B, 亀谷辰朗); 1. May. 1989, 95羽(B); 22. Jun. 1989, 1羽(B); 21. Jul. 1989, 76羽(A); 21. Aug. 1989, 246羽(A); 5. Sep. 1989, 158羽(A); 12. Oct. 1989, 3羽(A)

58. オオメダイチドリ *Charadrius leschenaultii*

稀。個体数は少ない。

11. Oct. 1916, 1羽J(六郷川口, 黒田1919); 26. Apr. 1981(支部報148); 27. Aug. 1983, 1羽J(A); 7. Aug. 1984, 1羽J(A); 25. Aug. 1984, 1羽J(A); 27. Apr. 1986(支部報178); 21. Jul. ~6. Sep. 1987, 1羽(A, 支部報186)

59. ムナグロ *Pluvialis dominica*

旅鳥。主に5月から9月にかけてみられる。

1. May. 1989, 3羽(B); 21. Jul. 1989, 5羽(A); 19. Aug. 1989, 62羽(B, 20羽(A); 5. Sep. 1989, 23羽(B); 46羽(A)

60. ダイゼン *Pluvialis squatarola*

旅鳥。主に春と秋の渡りの季節にみられる。冬期に1～2羽みられることがあるが、確実な越冬記録はない。

23. Apr. 1989, 1羽(B, 亀谷辰朗); 21. May. 1989, 9羽(B); 21. Aug. 1989, 33羽(A, 小林美奈子); 11. Sep. 1989, 12羽(A); 12. Nov. 1989, 1羽(A); 24. Dec. 1989, 1羽(A)

61. タゲリ *Vanellus vanellus*

稀。黒田1919の記載の他、1980年以降は、1例のみ。

12. Feb. 1989, 2羽(A, 支部報178)

シギ科 SCOLOPACIDAE

62. キョウジョシギ *Arenaria interpres*

旅鳥。春と秋の渡りの季節にみられる。

1. May. 1989, 5羽(A); 15. May. 1989, 6羽(A); 21. May. 1989, 45羽(A); 3. Aug. 1989, 4羽(A, 小原千夏); 21. Aug. 1989, 5羽(A, 小林美奈子); 5. Sep. 1989, 1羽(A)

63. ヒメハマシギ *Calidris mauri*

極めて稀。1986年8月から9月にかけて記録されている。

17. Aug. 1986, 1羽(大師河原, 平林1986); 6. Sep. 1986, 1羽J(A); 7. Sep. 1986, 1羽(A, 平林1987); 18. Oct. 1987, 1羽wp

参考 ニシトウネン *Calidris minuta*

極めて稀。

24. Aug. 1987から28. Aug. 1987, 1羽(A, 支部報186); 31. Mar. 1989, 1羽(A, 支部報204)

64. トウネン *Calidris ruficollis*

旅鳥。主に春と秋の渡りの季節にみられる。個体数が多い。

20. Feb. 1989, 4羽(A); 4. Mar. 1989, 4羽(A); 17.

Apr. 1989, 12羽(A); 1. May. 1989, 757羽(B); 21. Jul. 1989, 5羽(B); 19. Aug. 1989, 4羽(A); 5. Sep. 1989, 2羽(B)

65. ヒバリシギ *Calidris subminuta*

稀。4例のみ。

12. Aug. 1984, 1羽(A, 秋元文雄, 日本野鳥の会神奈川支部1986); 6. Aug. 1985, 1羽(A); 14. Aug. 1987, 1羽(A); 26. Aug. 1987, 1羽

66. オジロトウネン *Calidris temminckii*

秋から冬にかけて稀にみられる。

31. Mar. 1989, 1羽(A, 支部報204); 23. Nov. 1989, 1羽(A, 支部報213)

67. ヒメウズラシギ *Calidris bairdii*

1例のみ。

11. Sep. 1984, 1羽(A, 鈴木茂也, 日本野鳥の会神奈川支部1986)

68. ウズラシギ *Calidris acuminata*

8例のみ。

10. May. 1981, 2羽(A, 岩本重治, 日本野鳥の会神奈川支部1986); 15. Aug. 1985, 4羽(A); 9. Aug. 1987(A, 支部報186)

69. ハマシギ *Calidris alpina*

旅鳥及び冬鳥。夏期の記録もあり, 約500羽が越冬する。

8. Jan. 1989, 266羽(A); 20. Feb. 1989, 155羽(A); 21. Mar. 1989, 43羽(A); 18. Apr. 1989, 273羽(A); 1. May. 1989, 763羽(A); 21. Jul. 1989, 3羽(A); 19. Aug. 1989, 2羽(A); 28. Sep. 1989, 9羽(A); 27. Oct. 1989, 359羽(A); 2. Nov. 1989, 522羽(A); 2. Dec. 1989, 262羽(A)

70. サルハマシギ *Calidris ferruginea*

旅鳥。個体数は少ない。

9. May. 1916, 1羽(六郷川河口, 中村1971); 19. Aug. 1983, 1羽(渡辺和彦, 支部報162); 4. Aug. 1985, 2羽(A); 6. Aug. 1985, 3羽(A, 支部報174); 26. Apr. 1988, 1羽(A, 支部報194); 23. Apr. 1989, 1羽(A); 1. May. 1989, 1羽(A)

71. コオバシギ *Calidris canutus*

4例のみ。

13. Aug. 1983, 2羽sp(A); 1. Sep. 1984, 2羽(A, 日本野鳥の会神奈川支部1986); 28. Aug. 1987, 1羽(A, 支部報186); 1. Sep. 1987, 2羽(A, 支部報186)

72. オバシギ *Calidris tenuirostris*

稀。個体数は少ない。

20. Sep. 1981, 51羽(A, 岩本重治, 日本野鳥の会神奈川支部1986); 30. Aug. 1989, 1羽(A)

73. ミユビシギ *Crocethia alba*

稀。個体数は少ない。

13. Sep. 1914, 1羽(六郷川河口, 黒田1919); 25. Jun. 1985, 1羽(A, 支部報172); 15. May. 1985, 2羽(A)

74. ヘラシギ *Eurynorhynchus pygmeus*

稀。個体数は少ない。

11. Oct. 1916, 3羽(六郷川河口, 黒田1919); 9. Sep. 1984, 1羽(A); 16. Sep. 1985, 3羽J(A); 12. Apr. 1989, 1羽wp(B, 舟久保)

75. エリマキシギ *Philomachus pugnax*

極めて稀。

14. Sep. 1985, 1羽(A); 19. Jul. 1987, 雌1羽sp(A); 13. Sep. 1987, 雄sp(平林1987)

76. キリアイ *Limicola falcinellus*

稀。個体数は少ない。8~9月にかけての記録が多い。

7. Sep. 1914, 1羽(六郷川口, 黒田1919); 9. Sep. 1984, 1羽(神戸, 日本野鳥の会神奈川支部1986); 6. Aug. 1985, 1羽(A, 支部報174); 13. Sep. 1987(平林1987); 21. May. 1988, 1羽(A, 支部報195)

77. オオハシシギ *Limnodromus scolopaceus*

極めて稀。1983~84年の冬に2羽, 1984~85年の冬に3羽が越冬した。

25. Feb. 1984, 2羽(稲森誠, 支部報165); 4. Mar. 1984, 2羽(小海義明, 日本野鳥の会神奈川支部1986); 18. Mar. 1984, 1羽(A); 19. Oct. 1987, 1羽J(A)

78. シベリアオオハシシギ *Limnodromus semipalmatus*

極めて稀。

6. Sep. 1987, 1羽J(A); 13. Sep. 1987, 1羽(A, 小林美奈子)

79. ツルシギ *Tringa erythropus*

黒田1919に記録されている他, 数例がある。

27. Mar. 1918, 9羽(六郷川河口, 黒田1919); 12. Apr. 1918, 35羽(六郷川河口, 黒田1919); 15. Sep. 1985, 2羽(A)

80. アカアシシギ *Tringa totanus*

稀。

16. Sep. 1985, 1羽(A); 19. Oct. 1986, 1羽(大師河原, 平林1986); 4. Aug. 1987から15. Aug. 1987, 1羽(A, 支部報186); 3. Jan. 1988, 1羽(稲森但, 支部報191)

81. コキアシシギ *Tringa flavipes*

2 例のみ。1987年 9 月から1988年 1 月に東京大田区大井埠頭の汐入り池との間に渡来していた個体と思われる 1 羽がみられている。

2. Oct. 1986, 1羽 (A); 19. Sep. 1987, 1羽J (六郷橋下流, 栗崎鋼, 日本野鳥の会記録委員会1987); 10. Jan. 1988, 1羽(A, 支部報191)

82. コアオアシシギ *Tringa stagnatilis*

稀。個体数も少ない。

6. Sep. 1987, 5羽 (A, 支部報186); 3. Jan. 1988, 4羽 (稲森但, 支部報 191); 10. Jan. 1988, 4羽 (A, 支部報 191)

83. アオアシシギ *Tringa nebularia*

旅鳥。春と秋の渡りの季節にみられる。個体数は少ない。

15. May. 1989, 11羽(B); 8. Jun. 1989, 1羽(A); 21. Jul. 1989, 3羽 (B); 30. Aug. 1989, 16羽 (B); 5. Sep. 1989, 17羽 (B); 29. Oct. 1989, 9羽 (B); 2. Nov. 1989, 6羽(B)

84. カラフトアオアシシギ *Tringa guttifer*

極めて稀。

23. Sep. 1915, 1羽J(六郷川河口, 黒田1919); 1. Sep. 1979, 2羽 (A, 熊谷・石江他 1908); 1. Sep. ~23. Sep. 1979, 1~4羽(A, 石江他1980); 11. Sep. 1979, 1羽(高野 1981); 20. Aug. 1983から17. Sep. 1983(石江馨, 支部報163)

85. クサシギ *Tringa ochropus*

黒田1919の他, 1980年以降は 1 例のみ。

17. Aug. 1986, 1羽(A, 平林1987)

86. キアシシギ *Tringa brevipes*

旅鳥。5 ~ 9 月にかけて春と秋の渡りの季節にみられる。

21. May. 1989, 35羽(B); 21. Jul. 1989, 12羽(A); 3. Aug. 1989, 76羽 (A, 小原千夏); 21. Aug. 1989, 44羽 (A, 小林奈美子); 11. Sep. 1989, 21羽

87. イソシギ *Tringa hypoleucos*

周年を通じてみられる。個体数は少なく越冬記録はない。

21. Mar. 1989, 1羽(B); 10. Apr. 1989, 2羽(B, 小林美奈子); 15. May. 1989, 1羽 (B); 2. Jul. 1989, 4羽 (A); 17. Sep. 1989, 2羽 (A); 27. Oct. 1989, 1羽(A)

88. ソリハシシギ *Xenus cinereus*

旅鳥。5 ~ 10月にかけてみられる。個体数は少ない。

15. May. 1989, 4羽(A); 21. Jul. 1989, 1羽(A); 21. Aug. 1989, 4羽 (A, 小林美奈子); 11. Sep. 1989, 7羽

(B); 5. Oct. 1989, 5羽(B)

89. オグロシギ *Limosa limosa*

旅鳥。主に秋の渡りの季節に見られる。大師橋より上流に多い。

11. Aug. 1989, 17羽 (B); 21. Aug. 1989, 17羽 (B, 小林美奈子); 5. Sep. 1989, 8羽(B)

90. オオソリハシシギ *Limosa lapponica*

旅鳥。春と秋の渡りの季節にみられる。

1. May. 1989, 1羽(A); 3. Aug. 1989, 18羽(A, 小原千夏); 5. Sep. 1989, 2羽(B); 23. Nov. 1989, 1羽(A, 伊藤香)

〈コシジロオオソリハシシギ *Limosa lapponica menzbieri*〉

日本鳥学会1974による1945年羽田の記録のみ。

91. ダイシャクシギ *Numenius arquata*

稀。個体数も少なく, 越冬記録もない。

22. Jan. 1980, 2羽(A, 古谷秀夫, 支部報139); Aug. 1986(大師河原, 平林1986)

92. ホウロクシギ *Numenius madagascariensis*

旅鳥。個体数は少ない。

10. Oct. 1979, 1羽(岩本重治, 日本野鳥の会神奈川支部1986); 11. May. 1986, 1羽 (A, 支部報178); 9. Jan. 1988, 1羽(A, 支部報197)

93. チュウシャクシギ *Numenius phaeopus*

旅鳥。個体数は少ない。

23. Apr. 1989, 2羽(A, 亀谷辰朗); 15. May. 1989, 2羽 (B); 21. May. 1989, 4羽(A)

94. ヤマシギ *Scolopax rusticola*

羽田鴨場と黒田1919にだけ記録されている。

14. Mar. 1910, 1羽; 17. Dec. 1914, 1羽; 4. Nov. 1918, 1羽(羽田鴨場, 黒田1919)

95. タシギ *Gallinago gallinago*

冬鳥。主に大師橋より上流でみられるが, 少ない。

23. Apr. 1989, 4羽 (B, 亀谷辰朗); 1. May. 1989, 4羽 (B); 17. Sep. 1989, 1羽(B); 13. Oct. 1989, 1羽(A); 1. Dec. 1989, 2羽(B)

セイタカシギ科 RECURVIROSTRIDAE

96. セイタカシギ *Himantopus himantopus*

稀。個体数は少ない。1989~1990年冬にかけて越冬した。

18. Dec. 1988, 1羽(B); 29. Oct. 1989, 5羽(A, 内藤典子・橋本葉子); 19. Nov. 1989, 5羽 (A, 伊藤香); 15. Dec. 1989, 5羽 (A); 13. Jan. 1990, 5羽 (A); 29. Jan. 1990, 3羽 (A); 2. Feb. 1990, 3羽(A)

ヒレアシシギ科 PHALAROPODIDAE

97. アカエリヒレアシシギ *Phalaropus lobatus*
稀。

24. Sep. 1979, 3羽(A, 岩本重治, 日本野鳥の会神奈川支部1986); 22. May. 1985, 3羽(支部報172); 17. Aug. 1986, 1羽(大師河原, 平林1986)

ツバメチドリ科 GLAREOLIDAE

98. ツバメチドリ *Glareola maldivarum*

19. Jul. 1987, 1羽J(A)

カモメ科 LARIDAE

99. ボナバルトカモメ *Larus philadelphia*

極めて稀。1985年12月から1986年1月にかけて幼鳥1羽が記録された。

19. Dec. 1985, 1羽J(A, 氏原1986); 29. Dec. 1985, 1羽(A, 岩本重治, 日本野鳥の会神奈川支部1986); 27. Dec. 1985, 1羽(A, 桑原ほか1988); 25. Jan. 1986, 1羽(A, 桑原ほか1988); 24. Jan. 1986, 1羽(A, 桑原ほか1988)

100. ユリカモメ *Larus ridibundus*

冬鳥。個体数は多い。夏にみられることもある。近年個体数は増加している。

21. Jan. 1989, 895羽(A); 20. Feb. 1989, 375羽(A); 4. Mar. 1989, 206羽(A); 23. Apr. 1989, 486羽(A, 亀谷辰朗); 1. May. 1989, 95羽(A); 21. Aug. 1989, 37羽(B, 小林美奈子); 28. Sep. 1989, 62羽(B); 29. Oct. 1989, 281羽(A, 内藤典子・橋本葉子); 10. Nov. 1989, 1720羽(A); 24. Dec. 1989, 5144羽

101. セグロカモメ *Larus argentatus*

冬鳥。10～5月にかけて普通にみられる。

21. Jan. 1989, 72羽(A); 27. Feb. 1989, 39羽(A); 4. Mar. 1989, 53羽(A); 10. Apr. 1989, 86羽(A, 青木正志); 1. May. 1989, 3羽(A); 12. Oct. 1989, 11羽(A); 12. Nov. 1989, 36羽(A); 24. Dec. 1989, 81羽(A)

102. オオセグロカモメ *Larus schistisagus*

冬鳥。個体数は少ない。

8. Jan. 1989, 1羽(A); 20. Feb. 1989, 2羽(A); 4. Mar. 1989, 1羽(A); 23. Apr. 1989, 1羽(A); 27. Oct. 1989, 1羽(A); 17. Dec. 1989, 1羽(A, 伊藤香)

103. ワシカモメ *Larus glaucescens*

1例のみ。

4. May. 1990, 1羽. 1st. wp(六郷水門, 高木昌興)

104. シロカモメ *Larus hyperboreus*

冬鳥。個体数は少ない。

25. Feb. 1984, 1羽(稲森誠, 支部報165); 26. Apr.

1988, 若1羽(A, 支部報193); 21. Mar. 1989, 1羽(A); 24. Dec. 1989, 1羽(A)

105. カモメ *Larus canus*

冬鳥。2月から4月に個体数が多い。

21. Jan. 1989, 253羽(A); 20. Feb. 1989, 256羽(A); 4. Mar. 1989, 641羽(A); 10. Apr. 1989, 585羽(A, 青木正志); 1. May. 1989, 77羽(A); 24. Dec. 1989, 81羽(A)

106. ウミネコ *Larus crassirostris*

周年を通じてみられる。夏から秋にかけては個体数は多い。

21. Jan. 1989, 74羽(A); 20. Feb. 1989, 71羽(A); 4. Mar. 1989, 35羽(A); 17. Apr. 1989, 7羽(A); 21. May. 1989, 86羽(A); 22. Jun. 1989, 97羽(A); 21. Jul. 1989, 1057羽(A); 21. Aug. 1989, 5150羽(A); 28. Sep. 1989, 783羽(A); 29. Oct. 1989, 367羽(A); 12. Nov. 1989, 190羽(A); 15. Dec. 1989, 108羽(A)

107. ズグロカモメ *Larus saundersi*

稀。4月から5月にみられる。

18. May. 1986, 1羽(大師河原); 23. Apr. 1988, 1羽sp(A); 26. Apr. 1988, 1羽sp(A, 支部報194); 1. May. 1989, 1羽(A)

参考 ニシセグロカモメ *Larus fuscus*

極めて稀。

Oct～Nov. 1986, 1羽(A, 中村ほか1988); 6. Nov. 1987(A, 中村ほか1988); 16. Nov. 1987, 1羽(石江馨, 1988); 18. Oct. 1988, 1羽(支部報200)

108. ハジロクロハラアジサシ *Sterna leucoptera*

稀。

1. Jul. 1985, 1羽J(A, 日本野鳥の会神奈川支部1989); 31. Aug. 1986, 1羽J(A); 10. Jun. 1988, 1羽(荒井恒人・森越正晴, 支部報196); 12. Jun. 1989, 1羽J(A, 支部報196)

109. クロハラアジサシ *Sterna hybrida*

極めて稀。

28. Sep. 1934(六郷川口, 清棲1980); 11. Jun. 1984(A, 中村一恵, 支部報168); 20. May. 1988, 1羽(青木稔, 支部報196)

110. オニアジサシ *Sterna caspia*

極めて稀。1985年12月から1986年3月にかけてみられた1例のみ。

23. Dec. 1985; 24. Dec. 1985; 26. Dec. 1985; 6. Mar. 1986(氏原巨雄, 日本野鳥の会神奈川支部1986)

111. ハシブトアジサシ *Sterna nilotica*

極めて稀。3例のみ。

5~9. Sep. 1981, 1羽(石江馨ほか1982); 8. Jun. 1986, 1羽sp(A, 日本野鳥の会神奈川支部 1986); 23. Sep. 1986, 1羽wp

112. アジサシ *Sterna hirundo*

旅鳥。春と秋の渡りの季節に普通みられる。

21. May. 1989, 92羽(A); 21. Jul. 1989, 5羽(A); 30. Aug. 1989, 52羽(A, 高木昌興)

113. キョクアジサシ *Sterna paradisaea*

極めて稀。1例のみ。

7. Aug. 1988, 1羽若鳥(氏原巨雄, 支部報197)

114. ベニアジサシ *Sterna dougallii*

極めて稀。1例のみ。

1. Jun. 1986, 1羽(氏原巨雄, 日本野鳥の会神奈川支部1986)

115. コアジサシ *Sterna albifrons*

夏鳥。繁殖記録はない。8月から9月に個体数は多い。

23. Apr. 1989, 62羽(A, 亀谷辰朗); 21. May. 1989, 222羽(A); 8. Jun. 1989, 74羽(A); 21. Jul. 1989, 119羽(A); 30. Aug. 1989, 799羽(A, 高木昌興); 11. Sep. 1989, 354羽(A)

ハト目 COLUMBIFORMES

ハト科 COLUMBIDAE

116. キジバト *Streptopelia orientalis*

留鳥。普通にみられる。

8. Jan. 1989a; 5. Feb. 1989a(菊田英孝); 4. Mar. 1989a; 10. Apr. 1989a(青木正志); 21. May. 1989a; 12. Jun. 1989a; 2. Jul. 1989a; 3. Aug. 1989a(小原千夏); 5. Sep. 1989a; 12. Oct. 1989b; 2. Nov. 1989a; 1. Dec. 1989a

ブッポウソウ目 CORACIIFORMES

カワセミ科 ALCEDINIDAE

117. カワセミ *Alcedo atthis*

稀。個体数は少ない。

12. Aug. 1989, 1羽

キツツキ目 PICIFORMES

キツツキ科 PICIDAE

118. コゲラ *Dendrocopos kizuki*

稀。2例のみ。1989年以前の記録はない。

21. May. 1989, 1羽(川崎区殿町3丁目); 1. Dec. 1989, 1羽(川崎区殿町3丁目)

スズメ目 PASSERIFORMES

ヒバリ科 ALAUDIDAE

119. ヒバリ *Alauda arvensis*

留鳥。普通にみられる。

8. Jan. 1989a; 27. Feb. 1989a; 4. Mar. 1989a; 18. Apr. 1989a; 15. May. 1989a; 8. Jun. 1989a; 12. Aug. 1989, 1羽; 27. Oct. 1989a; 19. Nov. 1989a(伊藤香); 17. Dec. 1989a

ツバメ科 HIRUNDINIDAE

120. ツバメ *Hirundo rustica*

夏鳥。普通にみられる。

1. Apr. 1989, 1羽(阿部聖哉); 21. May. 1989b; 22. Jun. 1989b; 2. Jul. 1989b; 3. Aug. 1989a; 11. Sep. 1989a

121. イワツバメ *Delichon urbica*

夏鳥。大師橋に営巣している。1983年以降増加したと思われる(浜口・端山1984)。

18. May. 1986, 3羽(A, 平林1987); 1. Apr. 1989, 40羽(阿部聖哉); 15. May. 1989b; 22. Jun. 1989b; 2. Jul. 1989c; 19. Aug. 1989a; 5. Sep. 1989a

セキレイ科 MOTACILLIDAE

122. ハクセキレイ *Motacilla alba*

留鳥。1989年に工場で繁殖した。普通にみられる。

8. Jan. 1989a; 5. Feb. 1989a(菊田英孝); 4. Mar. 1989a; 10. Apr. 1989b(青木正志); 21. May. 1989a; 12. Jun. 1989b; 2. Jul. 1989c; 3. Aug. 1989a; 5. Sep. 1989a; 12. Oct. 1989a; 2. Nov. 1989b; 1. Dec. 1989b

123. セグロセキレイ *Motacilla grandis*

稀。

11. Sep. 1989, 1羽; 27. Oct. 1989, 3羽

124. ビンズイ *Anthus hodgsoni*

冬鳥。稀。

1. Dec. 1989, 1羽(A)アン原からとびたつ。

125. ムネアカタヒバリ *Anthus cervinus*

清棲1980による3例の記録のみ。

26. Sep. 1958, 雄1羽(大田区羽田, 清棲1980); 27. Sep. 1953, 雄1羽(清棲1980); 4. Oct. 1953, 雌1羽(清棲1980)

126. タヒバリ *Anthus spinoletta*

冬鳥。普通にみられる。

1. Apr. 1989, 2羽; 27. Oct. 1989a; 12. Nov. 1989a; 17. Dec. 1989a(伊藤香); 2. Feb. 1990, 1羽(A); 3. Feb. 1990, 50羽(A, 堤防の下の草地で採食)

ヒヨドリ科 PYCNONOTIDAE

127. ヒヨドリ *Hypsipetes amaurotis*

留鳥。普通にみられる。

8. Jan. 1989a; 5. Feb. 1989a (菊田英孝); 4. Mar. 1989a; 10. Apr. 1989a (阿部聖哉); 21. May. 1989a; 12. Jun. 1989a; 2. Jul. 1989a; 3. Aug. 1989a (小原千夏); 5. Sep. 1989a; 12. Oct. 1989b; 2. Nov. 1989a; 1. Dec. 1989a

モズ科 **LANIIDAE**

128. モズ *Lanius bucephalus*

冬鳥。個体数は少ない。

1. Apr. 1989, 2羽; 5. Sep. 1989a; 5. Oct. 1989a; 10. Nov. 1989a; 17. Dec. 1989, 1羽(伊藤香)

ヒタキ科 **MUSCICAPIDAE**

ツグミ亜科 **TURDINAE**

129. ジョウビタキ *Phoenicurus auroreus*

冬鳥。個体数は少ない。

21. Jan. 1989, 1羽; 4. Mar. 1989, 1羽; 1. Apr. 1989, 雌2羽(阿部聖哉); 27. Oct. 1989, 1羽; 19. Nov. 1989a (伊藤香); 1. Dec. 1989, 雌1羽

130. イソヒヨドリ *Monticola solitarius*

冬鳥。テトラポッドや堤防で時々みられる。

1. Apr. 1989, 1羽(浮島); 10. Apr. 1989, 1羽(浮島, 青木正志); 12. Nov. 1989, 1羽(羽田); 1. Dec. 1989, 雄1羽(浮島)

131. ツグミ *Turdus naumanni*

冬鳥。11~4月にかけて普通にみられる。

8. Jan. 1989b; 27. Feb. 1989b; 19. Mar. 1989a; 17. Apr. 1989b; 29. Nov. 1989a(大江淳); 23. Dec. 1989b

ウグイス亜科 **SYLVIINAE**

132. ウグイス *Cettia diphone*

冬鳥。11~4月にかけてアソ原で普通にみられる。

21. Jan. 1989a; 4. Mar. 1989, 1羽; 18. Apr. 1989a; 12. Nov. 1989a; 17. Dec. 1989a

133. オオセッカ *Megalurus pryori*

清棲1980の記載のみ。

13. Feb. 1951, 雄1羽(大田区羽田, 清棲1980)

134. コヨシキリ *Acrocephalus bistrigiceps*

2例のみ。

1. May. 1989, 1羽Song(B); 25. May. 1986, 1羽Song (B, 小林美奈子)

135. オオヨシキリ *Acrocephalus arundinaceus*

夏鳥。4~9月にかけてアソ原で普通にみられる。

15. May. 1989b; 8. Jun. 1989a; 2. Jul. 1989a; 19. Aug. 1989a; 5. Sep. 1989.

136. メボソムシクイ *Phylloscopus borealis*

1例のみ。

7. Sep. 1986, 1羽(A, 殿町三丁目の公園の柳の木にとまっていた)

137. センダイムシクイ *Phylloscopus occipitalis*

春の渡りの期間にみられる。

7. May. 1987, 雄1羽(A, 堤防の並木で囀る。小林美奈子)

138. セッカ *Cisticola juncidis*

留鳥。アソ原で普通にみられるが、冬期の記録は少ない。

18. Apr. 1989a; 15. May. 1989b; 8. Jun. 1989a; 21. Jul. 1989a; 12. Aug. 1989, 2羽; 5. Sep. 1989a; 27. Oct. 1989a; 2. Nov. 1989a; 1. Dec. 1989a

ヒタキ亜科 **MUSCICAPINAE**

139. キビタキ *Ficedula narcissina*

旅鳥。2例のみ。

22. May. 1985, 雄若1羽(支部報172); 18. 1989, 雌1羽(支部報200)

シジュウカラ科 **PARIDAE**

140. コガラ *Parus montanus*

1例のみ。

30. Apr. 1989, 1羽(A, 高木昌興; いすゞ工場のとなり電線にとまり、鳴いてとびさる)

141. ヒガラ *Parus ater*

極めて稀。1例のみ。

1. May. 1989, 1羽(BからAへ飛び去る)

142. シジュウカラ *Parus major*

留鳥。人家付近で普通にみられる。秋から冬にかけてはアソ原にも出現する。

8. Jan. 1989a; 8. Jun. 1989, 1羽; 21. Jul. 1989a; 12. Aug. 1989, 3羽; 11. Sep. 1989a; 23. Dec. 1989a

メジロ科 **ZOSTEROPIDAE**

143. メジロ *Zosterops japonica*

冬鳥。人家、公園などで普通にみられる。

8. Jan. 1989a; 4. Mar. 1989, 2羽; 1. Apr. 1989b(阿部聖哉); 15. May. 1989, 1羽; 12. Aug. 1989, 2羽; 12. Nov. 1989a; 17. Dec. 1989a(伊藤香)

ホオジロ科 **EMBERIZIDAE**

144. ホオジロ *Emberiza cioides*

冬鳥。アソ原で普通にみられる。

21. Jan. 1989, 1羽; 4. Mar. 1989a; 27. Oct. 1989a; 12. Nov. 1989a; 17. Dec. 1989a(伊藤香); 3. Feb. 1990, 50±(A)

145. コジュリン *Emberiza yessoensis*

1 例のみ。

5. May. 1987, 1羽 (B, 右岸のアシ原にとまる; 小林奈美子)

146. ホオアカ *Emberiza fucata*

1 例のみ。

27. Apr. 1980(支部報141)

147. カシラダカ *Emberiza rustica*

冬鳥。記録は少ない。

29. Oct. 1989a (内藤典子・橋本葉子); 3. Feb. 1990. 100羽以上(A)

148. アオジ *Emberiza spodocephala*

冬鳥。アシ原、公園等でみられる。

16. Jan. 1989a (大江淳・高橋羽夕); 19. Mar. 1989, 2羽; 17. Apr. 1989, 2羽; 27. Oct. 1989, 1羽; 12. Nov. 1989a; 1. Dec. 1989a

149. オオジュリン *Emberiza schoeniculus*

冬鳥。アシ原でよくみられ、個体数も多い。

21. Jan. 1989b; 27. Feb. 1989b; 4. Mar. 1989b; 1. Apr. 1989b (阿部聖哉); 27. Oct. 1989, 3羽; 10. Nov. 1989a; 1. Dec. 1989b

アトリ科 FRINFILLIDAE

150. カワラヒワ *Carduelis sinica*

留鳥。人家、アシ原、干潟で普通にみられる。夏から秋にかけて個体数が多い。

16. Jan. 1989a (大江淳・高橋羽夕); 27. Feb. 1989b; 4. Mar. 1989b; 18. Apr. 1989a; 8. Jan. 1989b; 14. Jul. 1989b; 11. Aug. 1989c; 5. Sep. 1989b; 12. Oct. 1989c; 2. Nov. 1989b

151. シメ *Coccothraustes coccothraustes*

2 例のみ。

12. Nov. 1989, 1羽 (A, 公園の街路樹でなっていた); 3. Feb. 1990, 1羽 (A, アシ原にとまる)

ハタオリドリ科 PLOCEIDAE

152. スズメ *Passer montanus*

留鳥。普通にみられ、個体数も多い。

8. Jan. 1989a; 5. Feb. 1989b; 4. Mar. 1989c; 10. Apr. 1989c; 21. May. 1989b; 12. Jun. 1989b; 2. Jul. 1989c; 3. Aug. 1989b (小原千夏); c, 5. Sep. 1989c; 12. Oct. 1989c; 2. Nov. 1989c; 1. Dec. 1989c

ムクドリ科 STURNIDAE

153. ムクドリ *Sturnus cineraceus*

留鳥。人家、アシ原、干潟などで普通にみられ、個体数も多い。

8. Jan. 1989a; 5. Feb. 1989b (菊田英孝); 4. Mar. 1989b; 10. Apr. 1989b (青木正志); 21. May. 1989b; 12. Jun. 1989b; 2. Jul. 1989b; 3. Aug. 1989b (小原千夏); 5. Sep. 1989b; 12. Oct. 1989b; 2. Nov. 1989b; 1. Dec. 1989b

カラス科 CORVIDAE

154. オナガ *Cyanopica cyana*

留鳥。人家、公園などで普通にみられる。

17. May. 1989a; 14. Jul. 1989a; 12. Aug. 1989, 2羽; 12. Oct. 1989a

155. ハシボソガラス *Corvus corone*

留鳥。普通にみられる。

8. Jun. 1989a; 5. Feb. 1989a (菊田英孝); 4. Mar. 1989, 1羽; 10. Apr. 1989a (青木正志); 21. May. 1989a; 12. Jun. 1989a; 2. Jul. 1989a; 3. Aug. 1989a (小原千夏); 5. Sep. 1989a; 12. Oct. 1989a; 2. Nov. 1989a; 1. Dec. 1989a

156. ハシブトガラス *Corvus macrorhynchos*

留鳥。普通にみられる。

8. Jan. 1989a; 4. Mar. 1989a; 10. Apr. 1989a; 21. May. 1989, 1羽; 12. Jun. 1989a; 2. Jul. 1989a; 3. Aug. 1989a (小原千夏); 5. Sep. 1989c; 12. Oct. 1989a; 2. Nov. 1989a; 1. Dec. 1989a

引用文献

浜口哲一・端山 昇, 1984. 神奈川県内におけるツバメ類の繁殖分布. 神奈川自然誌資料, (5): 33-43.

平林豊夫, 1986. 大師河原の鳥類センサス. 市民の手による川崎市域自然調査の報告 昭和61年度. pp. 50-55.

平林豊夫, 1987. 川崎市の野鳥. 川崎市自然調査報告, (1): 91-104.

石江 馨・石江 進, 1980. オオハシシギとカラフトアオハシシギの渡来. 神奈川自然誌資料, (1): 81-82.

石江 馨・石江 進, 1982. ハシブトアジサシとクロハラアジサシの渡来. 神奈川自然誌資料, (3): 65-66.

川崎市教育委員会, 1985. 市民の手による川崎市自然調査の報告. 54pp. 川崎市教育委員会.

川崎市教育委員会, 1986. 市民の手による川崎市自然調査の報告. 55pp. 川崎市教育委員会.

清棲幸保, 1980. 増補改訂版日本鳥類大図鑑. 3Vols.

- 講談社, 東京.
- 黒田長禮, 1908. 羽田鴨場の記. 64pp. 斉藤活版所, 東京.
- 黒田長禮, 1919. 六郷川口に於ける鴨, 千鳥類の「渡り」. 62pp. 日本鳥学会.
- 黒田長禮, 1939. 雁と鴨. 121pp. 修教社書院, 東京.
- 桑原和之・小林美奈子・鈴木康之, 1988. 多摩川河口におけるカモメ類について (1985年4月から1986年3月). 山階鳥類研究所研究報告, 20: 37-40.
- 三輪修三, 1988. 多摩川一境界の風景. 173pp. 有隣堂, 横浜.
- 中村一恵, 1971. 神奈川県鳥類誌 1. 50pp. 神奈川県立博物館.
- 中村一恵, 1974. 神奈川県鳥類誌 2. 38pp. 16pls. 神奈川県立博物館.
- 中村一恵, 1978. 神奈川県におけるハクセキレイ (*Motacilla alba lugens*) の繁殖分布拡張—多摩川流域を中心に—, 川崎市文化財調査集録. 13.
- 中村一恵・岩本重治, 1985. ハクセキレイとセグロセキレイの交雑個体について. 神奈川自然誌資料, (6): 41-45.
- 中村一恵・石江 馨・石江 進, 1988. 多摩川河口で観察されたニシセグロカモメについて. 神奈川自然誌資料, (9): 55-58.
- 日本鳥学会, 1974. 日本鳥類目録第5版. 131pp. 学習研究社, 東京.
- 日本鳥類保護連盟, 1988. 鳥630図鑑. 394pp. 日本鳥類保護連盟, 東京.
- 日本野鳥の会, 1977. 多摩川流域における鳥類. 多摩川流域自然環境調査報告書, pp147-218.
- 日本野鳥の会神奈川支部, 1980. 神奈川の野鳥. 261pp. 有隣堂, 横浜.
- 日本野鳥の会神奈川支部, 1986. 神奈川の鳥 1977-86 神奈川県鳥類目録. 218pp. 日本野鳥の会神奈川支部, 横浜.
- 日本野鳥の会野鳥記録委員会, 1987. 野鳥情報, 観察記録 (1986年8月から1987年12月). *Strix*, (6): 110-118.
- 日本野鳥の会野鳥記録委員会, 1988. 野鳥情報, 観察記録. *Strix*, (7): 305-308.
- 日本野鳥の会記録委員会, 1989. 日本初記録の野鳥. 野鳥, 54(1): 38-43.
- 奥田重俊, 1988. 多摩川の植物相. 日本の生物, 2(2): 28-34.
- 大作栄一郎, 1981. 東京の野鳥. 220pp. 東京新聞出版局, 東京.
- 柴田敏隆, 1983. 神奈川の鳥. 309pp. 神奈川合同出版, 横浜.
- 島根県立博物館, 1978. 伊達コレクション鳥類標本目録. 128pp. 島根県立博物館.
- 津戸英守, 1984. 多摩川の野鳥. 212pp. K K 第1出版センター, 東京.
- 高野伸二, 1981. 日本産鳥類図鑑. 474pp. 東海大学出版会, 東京.
- 高野伸二, 1989. 日本の野鳥第2版. 342pp. 日本野鳥の会, 東京.
- 氏原巨雄, 1986. 野鳥情報, 野鳥477. 34pp.
- 氏原巨雄, 1987. 野鳥情報, 野鳥489. 30pp.
- 氏原巨雄, 1988. 日本に舞い降りた野鳥たち, 野鳥500. 18pp.
- (箕輪義隆: 玉川大学・嶋田哲郎: 東京農工大学・桑原和之: 千葉県立中央博物館・金田彦太郎: 日本大学・杉坂学: 日本野鳥の会神奈川支部・鈴木康之: 川崎市立平中学校)